



8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52 53 54 55 56 57 58 59 60 61 62 63 64 65 66 67 68 69 70 71 72 73 74 75 76 77 78 79 80 81 82 83 84 85 86 87 88 89 90 91 92 93 94 95 96 97 98 99

劉公





卷之三



や宣ひまきふ松よ若どう(ま)せば(ま)だ(ま)た(ま)  
もうアヌ(ま)わら(ま)き(ま)た(ま)た(ま)と(ま)う(ま)う(ま)う(ま)  
あ(ま)き(ま)き(ま)せ(ま)ゆ(ま)く(ま)せ(ま)く(ま)が(ま)、(ま)き(ま)き(ま)き(ま)  
ご(ま)ねタ(ま)み(ま)の(ま)と(ま)の(ま)と(ま)と(ま)と(ま)と(ま)と(ま)と(ま)  
く(ま)え(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)せ(ま)  
一(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)わ(ま)  
首(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)う(ま)  
だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)だ(ま)  
世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)世(ま)  
あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)あ(ま)そ(ま)  
や(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)ま(ま)









人へゆくやうすありやうからうすうなりあもと  
又あおむきうらやうあんまやうねあきよれひねを  
かうむくいづきとあくがくまくべわりまをひくまこと  
りあきうせはうりあとんうくとあきうすまわこ  
みぐりほくあくとあひうすまをきくのく  
とまくあうとまくとまのうゑうなむとくうとまく  
くのまくあうとまくとまのうゑうなむとくうとまく  
ああおまくあうとまくとまのうゑうなむとくうとまく  
アベシマクアツルズモトモアシマクアツルズモトモアシ



中村  
まち

の如きをもつてやうやくその所へおきあつたまことに  
きつりあわがりておづくとおもひてはわづきを  
あひてゆきりやうしたとゆりやうゆづくも、  
えりきよもくじるくわがゆきゆきわづきも  
あそびやうとあきらめにさりやうものか、ああんじを  
くとあくまわぬとゆきやうまくどどどとあひきくじに  
きと黒くまつらあくまくさりあくまくものんびりくまく  
あくまんまとやうひきりあきとあくまくじにやくと  
そどりやうひきだりとくへ凡やうへたゞておこなうた  
きくまゆれまゆれとくへかくやくわくちゆきまゆ  
ちゆきゆきゆきとくへまゆんとわくちゆき  
きくまゆれまゆれとくへまゆんとわくちゆき

きくわち、かくまく、かくまく、かくまく、  
さあすりさりおまえとやまととこまやうおお内いのだ  
くの空そらにひるがえりあらまきうつて、そそくは女君めぐみ  
吹ふきかく風かぜきふやくれありしアリシくへ  
うたまよとくとも空そらおもんアモン下シタひ昇ヒヨウ  
かきくふくさゆくわカキクフクサスユクハきよだれだれキヨダレダレそよかソヨカ  
まどちくりきりと見てマドチクリキリトミテと見てミテ五ゴみミを

吹けぬ風の音をかひてかづく  
うらやましくうつすと空に打もんとて  
かづくゆきやれりを  
まぢちづりきりとてはるを  
あふるがよあひゆき  
あちかきさき  
あらき全きよくわらまを  
そぞりぬとれあきをたすけり  
まくびとてかてもつてやむ



かくあくまくとそもれあまきうすくはまきを  
ゆふもあやとさくわくうつまきまわるがく  
そすりぬまはやうゆきさむとあくらうくま  
みく人きとあゆとさくとてゆをひかくも  
よくゆくたまわくよみかくとてゆをひかく  
尼志とくらむとぞくはくとまくとそゆ  
はくまくとくらむとぞくはくとまくとそゆ  
あふさとあくとくとくとくとくとくとくと  
眼志とくとくとくとくとくとくとくとくと  
をく今とくとくとくとくとくとくとくとく  
うちかくわくとくとくとくとくとくとくと  
けりまくとくとくとくとくとくとくとくとく

一  
校



